



**Human
Rights
Now**

聖心女子大学

グローバル共生研究所

Sacred Heart Institute for Sustainable Futures [SHISF]



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

世界子どもの日ユース・フェスティバル わたしたちのファーストステップ

開催日：2018年11月17日(土)

主催：特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ

協賛：聖心女子大学グローバル共生研究所



Human
Rights
Now

ごあいさつ

11月20日は、国際連合(国連)が定めた「世界子どもの日」。
世界の子どもたちの人権を守るための
「子どもの権利条約」が国連で採択された日です。
しかし、世界でも日本でも、
多くの子どもたちが大切にされず、悲しい思いをしています。
そして、若い世代の未来にも様々な課題が待ち受けています。

でもそんな現状を変えるチカラを持つのは、ユース・子どもたちです。
このフォーラムはユースと子どもたちが主体的に参加し、
自分たちを取り巻く課題を解決し、
未来をつくりだすために発言・発表し、出会い、交流し、つながりあう、
参加型のユースフォーラムです。
キーワードは2030年までに国連が達成を掲げた
持続可能な開発目標(SDGs)。
多彩なゲストを迎えたトーク、
高校生・大学生・NGO団体のブース出展、ワークショップ等を行います。
地球や私たちの未来を考えて、体感・発見し、交流する週末を一緒にすごしませんか。



<開催の目的>

世界中、そして私たちの生きる社会にも、まだまだたくさんの課題が存在します。
子どもやユース自らの権利に関わる問題、彼らが今を生きる上での問題、
そしてこれから先の未来の課題。
それらの課題に対して、主体的な課題解決をしていくのは、未来をつくる子どもやユース自身です。

気になるけれど行動できない、
はるかしくて声を上げられない、
社会や人権に興味のある同年代の友達や魅力的な団体となかなか直接出会えない。
そのような思いを抱えている子どもやユースは、実は未来を変えるタマゴかもしれません。

当フェスティバルの目的は、
子どもたちやユース自らが社会や世界や子どもの権利における課題解決をめざして
主体的に参加し、交流し、行動につなげていくことです。
まずは行動してみること、声をあげたり発信してみること、
交流・発見をすることを通じて体感をし、考える機会にすること、そして交流して輪をつなげ、未来につなげていくこと。
そのために、中高生・大学生にブース出展やワークショップでの発表をしてもらったり、
子どもの権利やSDGsについて考えるさまざまなスピーカーに登壇していただきます。

11月17日が、ひとりひとりの心のターニングポイントとなり、なにかを変える「ファーストステップ」になりますように。



Human
Rights
Now

世界子どもの日とは？

1989年11月20日、国連総会で『子どもの権利条約』が採択された。これは、すべての子どもに人権を保障する初めての国際条約であり、この条約が生まれたことにより、世界中で子どもの保護への取り組みが進み、これまでに多くの成果が生まれた。

「子どもの権利条約」の採択を祝し、1954年に国連によって制定されたのが、11月20日の「世界子どもの日(Universal Children's day)」である。





Human
Rights
Now

<企画概要>

名 称 世界子どもの日ユース・フェスティバル
わたしたちのファーストステップ

日 時 2018年11月17日(土)
会 場 聖心女子大学 4号館
東京都渋谷区広尾4-3-1

料 金 入場無料(トークイベント等一部有料)
来場見込み 1000人(中高生、大学生、大人)
内 容 全体企画 トークイベント

ワークショップ

ブース出展

音楽、ファッションショー、映画上映、ダンス等。

中高生スピーチ披露

(HRN主催世界子どもの日映像スピーチコンテスト優勝者)





Human
Rights
Now

企画内容(一部)

すでに12の団体・グループが 出展予定！

出展予定団体：

慶應大学公認学生団体 S.A.L

聖心女子大学公認 難民支援学生団体 SHRET

他にも、中学校・高校の生徒による出展や
子どもの権利にとりくむNPOや団体が出展予定です。

堀潤氏(ジャーナリスト/元NHKアナウンサー)による 「伝える人になろう！」

ワークショップ

TOKYO MX「モーニングCROSS」、J-WAVE「JAM THE WORLD」など多方面で活躍中の堀潤氏をお迎えして、自分の「想い」を伝えられるようになるためのワークショップを開催します。



中高生スピーチコンテスト 優勝者 スピーチ披露

同じ「世界子どもの日」キャンペーンの一環である当コンテストの優勝者のスピーチによって、実際の中高生の声を届けます！



話してみよう！ 子どもの権利ワークショップ

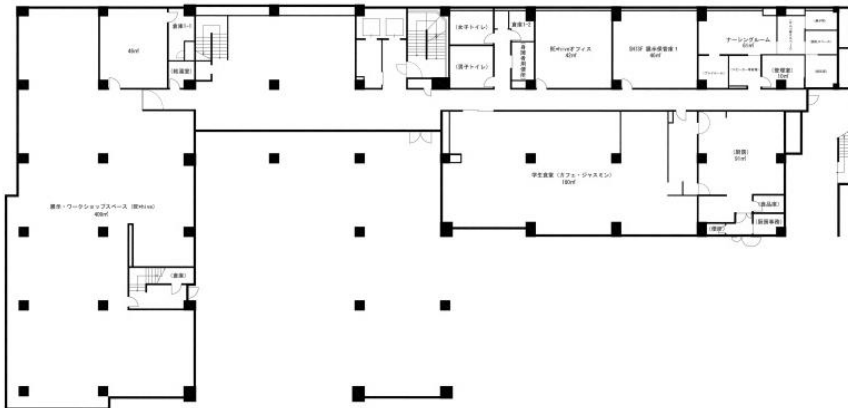
いじめ、ブラック部活、ジェンダーの違い。これらの問題は実際の生活の中でも身近でも、普段は余り話すことはありません。でも、実は中高生はいろんなことを思っているはずです。子どもの権利の専門家によるファシリテートによって、子ども同士で思い切り話してみましよう！

会場の様子(1階)

食堂「カフェ ジャスミン」



4号館 1階

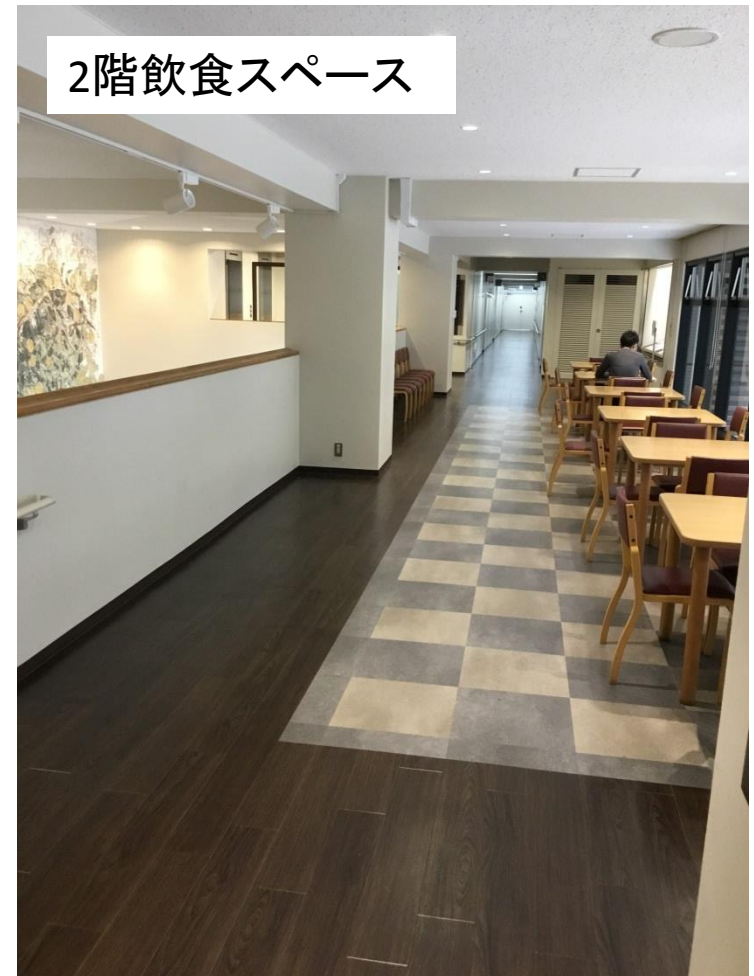
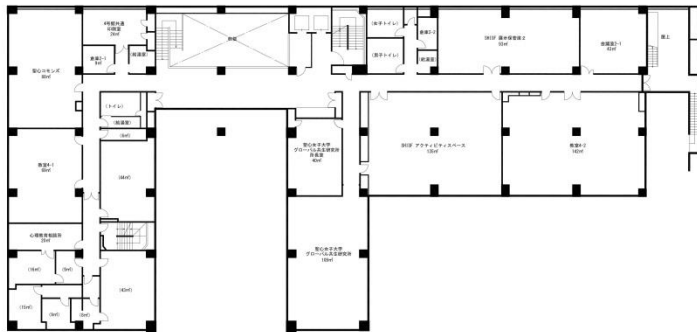


Be * Hiveシアタースペース

会場の様子(2階)



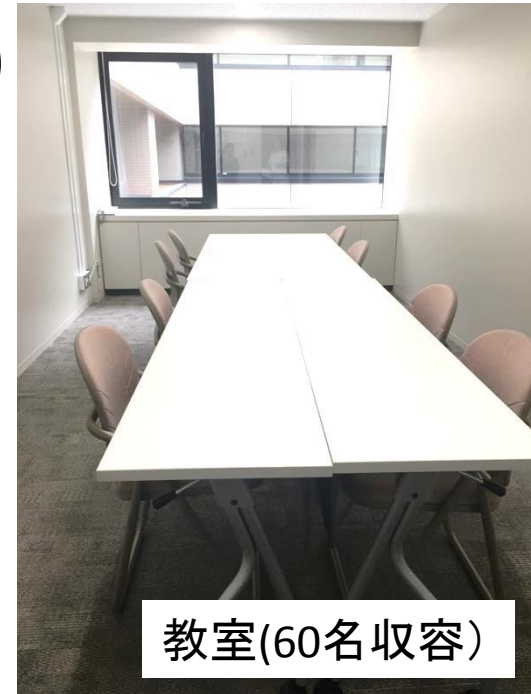
4号館 2階



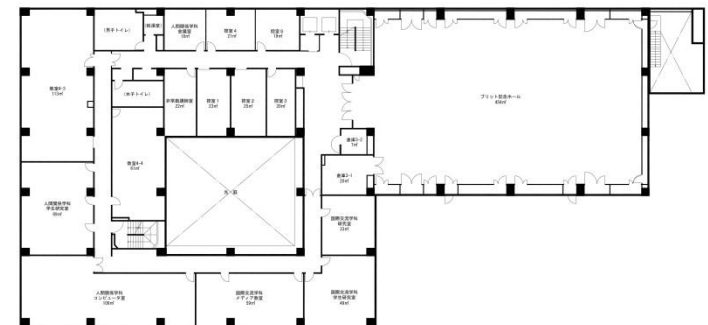


Human
Rights
Now

会場の様子(3階)



4号館 3階





Human
Rights
Now

出展募集要項

□ 対象者・対象団体

子どもの権利、エシカル、国際協力、SDGs等に取り組んでいるNGO・NPO、学生団体、企業、学校、自治体・公共機関、大使館、クリエイターなど。

□ 出展オプション

ブース出展：机一台（45cm×180cm）椅子2つ

ワークショップ(小)：10名程度収容の部屋にて2時間ごとの枠をご提供

ワークショップ(大)：60名程度収容の部屋にて2時間ごとの枠をご提供

※ブース出展に関して、基本的には1区画（長机1台と椅子2台）とさせていただきますが、

2区画をご要望の場合にはご相談いただければ対応可能な場合もございます。

※ワークショップ大は、上限500円、ワークショップ(小)は上限300円まで、参加費または資料代を取っていただいて運営していただいても構いません。ただし、会計管理は登録団体のほうで責任を持って行ってください。また、本イベントは基本的に高校生・大学生が参加しやすいイベントとするために、参加費・資料代に関しては大人に限定させていただきます。ご了承ください。

□ 出展料

	<ワークショップ【大】>	<ワークショップ【小】>	<ブース>
	2時間当たりの値段	2時間当たりの値段	全日
高校生	無料	無料	無料
学生団体	3,000円	1,500円	5,000円
NPO・学校	6,000円	4,000円	10,000円
大使館・公共機関	10,000円	7,000円	25,000円
企業	ご相談	ご相談	35,000円～50,000円 (企業規模に応じてご相談)

クリエイター・個人の方、NPO・NGO以外の民間グループはNPO・学校と同じ出展料金にてご相談させていただきます。

出展募集要項

□ 申込方法

出展募集要項をよくお読みの上、
ウェブサイト上の申込フォームよりお申込み下さい。

□ キャンセル

出展申込み後の変更・取り消しは原則としてできません。
申し込み者の都合によりやむなく出展の変更・取り消しをする場合は、
変更・取り消しの内容を明記した文章を主催者にご提示ください。

□ 申込締切：2018年9月13日(木)

お問い合わせ先

ヒューマンライツ・ナウ東京事務局(本部)

[TEL: 03-3835-2110](tel:03-3835-2110)

Email: child.campaign@hrn.or.jp

担当: 岸

※当イベントに関する連絡はヒューマンライツ・ナウまでお願いいたします。会場の聖心女子大学には連絡しないでください。

ヒューマンライツ・ナウとは

ヒューマンライツ・ナウ(HumanRightsNow,HRN)は、日本を本拠とする、日本で初めての国際人権NGO。

世界で今も続く深刻な人権侵害をなくすため、法律家、研究者、ジャーナリスト、市民など、人権分野のプロフェッショナルたちが中心となり、2006年に発足。ヒューマンライツ・ナウは、国際的に確立された人権基準に基づき、紛争や人権侵害のない公正な世界をめざし、日本から国境を越えて人権侵害をなくすために活動しています。

